

第1回 LCV「諏訪圏情報 BOX」

- **放送日** 令和4年6月21日(火)、28日(火)
- **テーマ** 県産材の利用推進について
- **出演者** 諏訪地域振興局林務課 普及林産係 藤澤 美布

○ 聞き手とのやりとり(概要)

(Q) 県産材のPRでお越しとのこと、これから、お話を伺いたと思います。

そもそも県産材ってなんですか？

(A) はい、長野県の森林から生産される丸太やそれを使った木製品の事です。

住宅などの建築資材や家具、木工品などに使われています。

(Q) あまり聞いたことがありませんが？

(A) 普段の生活の中では、あまり意識されることはありませんが、長野県では1年間に約57万立方メートルもの丸太が生産されています。木造住宅に換算すると約1万9千戸、長野県で建てられる木造住宅の2年分に相当します。

(Q) それはすごいですね。今日はどのようなPRなのでしょう？

(A) はい、実は現在、身近な生活用品の値上げが毎日のようにニュースになっていますが、住宅などに使われる木材製品の価格が1年以上前から高騰しています。いわゆる「ウッドショック」と呼ばれています。

(Q) それは何故起きたのですか？

(A) 木材というのは、世界的な情勢にとっても左右される資源で、新型コロナウイルス拡大に伴い、海外での木材需要が急激に高まり、タンカーなどの輸送コストが高騰したなどで、海外からの輸入木材の品不足、価格上昇が発生しました。その結果、日本の丸太や木製品の需要が高まり、同様に値段が上昇しました。

(Q) どれくらい上がったのですか？

(A) だいたいと言いますと、県産の丸太や製品で1.5倍から2倍程度でしょうか

(Q) そうなると色々困った状況になりそうですね？私もガソリンの値上げには本当に困っています。

(A) はい、そうですね。今は、木材以外の建築資材や給湯器などの設備も値上がりしているため、住宅建築コストが数百万円上がっているなどの状況が起きていま

す。これから家を建てる計画のある方やこの諏訪地域の工務店さんなど、とても困っているとお聞きしています。

(Q) なるほど、そうした状況は分かりましたが、どんな情報を提供してもらえるのでしょうか。

(A) はい。今、長野県林務部では、お困りの住宅建築事業者などへの支援策として、県産材製品 1 立方メートルあたり、2 万 2 千円の補助を行う事業をスタートしております。今日は、その紹介をさせていただきます。

これから住宅の新築やリフォームを始める工務店さんにぜひ、この事業を知っていただき、早めに相談いただければと考えています。

(Q) もう少し、詳しく教えてもらってよいでしょうか？

(A) はい。まずは工務店などの住宅建築事業者が事業計画の申請を長野県工務店協会にさせていただき、必要な書類を提出し、承認されてから、対象となる住宅に使用する県産材製品を購入します。購入が完了しましたら、購入に関する書類などを提出し、補助金の申請を行います。住宅の完成前でも補助金申請が可能です。

補助金の上限は、新築で 4 4 万円、リフォームで 1 5 万円です。

募集は令和 5 年 2 月 1 0 日まで行っていますが、申し込み状況により早く応募を締め切ることとも想定されます。お早目に相談いただければと思います。

(Q) 普段、県産材を使っていない工務店は、どこで購入したらよいかかわからないと思いますが、購入先を紹介してもらえるのですか。

(A) はい。長野県工務店協会や林務課でも購入先の県内リストや団体 HP など紹介させていただきます。

(Q) この事業を利用すれば、木材の値上がりの負担が少なくなり、また今まで県産材を使ったことのない工務店さんも新しい購入先を知ることができますね。最後に、長野県工務店協会の電話番号を教えてください。

(A) はい。松本市にあります。

0 2 6 3 - 3 9 - 7 2 0 0、0 2 6 3 - 3 9 - 7 2 0 0 です。(ゆっくり)

また、「長野県工務店協会」でインターネットを検索すると、事業について HP に詳細が掲載されています。

諏訪地域振興局 林務課 普及林産係でも相談可能です。

(Q) この事業を使って、諏訪地域にたくさんの素敵な木の家が建築されるといいですね。本日はありがとうございました。